

2020年5月18日

神戸市  
シスメックス株式会社  
株式会社エスアールエル

---

## 神戸市、シスメックス、エスアールエルが 神戸医療産業都市内に COVID-19 の PCR 検査体制を構築し運用を開始

---

神戸市（所在地：神戸市、市長：久元 喜造）、シスメックス株式会社（本社：神戸市、代表取締役会長兼社長 CEO：家次 恒 以下「シスメックス」）およびみらかホールディングス株式会社の子会社である株式会社エスアールエル（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：東 俊一 以下「エスアールエル」）は、神戸医療産業都市内に新型コロナウイルス感染症（Coronavirus Disease 2019 以下「COVID-19」）の PCR 検査体制を構築し、2020年6月1日（予定）に運用を開始することをお知らせします。

---

現在も日本国内における COVID-19 の感染拡大は終息しておらず、神戸市においては、今後のさらなる感染拡大に備えて、市内の PCR 検査体制を強化しておくことが急務となっています。

このたび、神戸市、シスメックスおよびエスアールエルは、神戸市内における COVID-19 の PCR 検査体制強化に関する合意書を2020年5月18日に締結しました。これに伴い、3者は神戸医療産業都市内の衛生検査所「シスメックス BMA ラボラトリー」に新たな PCR 検査体制を構築し、2020年6月1日（予定）に運用を開始します。本取り組みでは、PCR 検査をシスメックスが担当し、検査体制の構築支援および検体回収・結果報告などをエスアールエルが担当します。

なお、本件における PCR 検査には、シスメックスが SARS コロナウイルス核酸キットとして国内初の体外診断用医薬品製造販売承認を取得した、「2019-nCoV 検出蛍光リアルタイム RT-PCR キット」を活用します。（<https://www.sysmex.co.jp/news/2020/pdf/200327.pdf>）

まずは、COVID-19 軽症者・無症状者の宿泊療養施設からの退院時における PCR 検査を実施し、段階的に 100 検体/日の PCR 検査が可能な体制まで強化する予定です。

3者は、本取り組みを通じて COVID-19 の脅威にさらされている地域住民の身体的、精神的負担の軽減を目指します。

以上